



9月定例会閉会

9月30日に9月定例会が閉会しました。

共産党は議案のうち4つの決算認定と補正に反対しました。自民党やその他の皆さんは今議会すべての議案に賛成しています。

共産党以外オール与党の市議会です。共産党議員がいなければ議会の中で討論がなくなります。

「こういった考え方はできないのか?」「もつとこんなことするべきでは。」いろいろな角度からみる視点が必要だと思いませんか。それが議会の存在意義だと思います。

値上がりラッシュの10月

10月からまたしても物価が上がります。原料やエネルギー価格など軒並み上がる中でぎりぎり踏みとどまっていた様々な業種が「もう無理! みんなで上げる今上げるしかない!」と一斉値上げに踏み切ったということだと思います。



対策として、国は非課税世帯への臨時給付金5万円を配ります。子どもの扶養になっている親世帯は非課税であっても対象外です。非課税ってそもそもかなり枠が小さい。今回の対象は市内で7,000世帯、約1/8です。(今年収入が減った方は申請ができます)

年金は下がり給与も上がらないのに支出が増える。みんな困っていますよね。何とか買わないで済まそうと防衛すれば物が売れないという悪循環...

今こそ、政治の出番なのに。

市内でも

多くの被害報告が

静岡市清水区の長期にわたる断水や山間部での土砂崩れ、県内広範囲での水害などが明らかに。台風15号被害の大きさに身震いました。

市内では連続雨量が泉で373ミリ、線状降水帯がかかった地域で短時間にとんでもない雨量になり、警報が出ていない地域でも、あちこちで土砂崩れ、冠水・越水被害が起きました。簡易水道も北部2カ所で被害を受け断水しました。被害に遭われた皆様に心からお見舞いを申し上げます。



商品の置も水に浸かった畳屋さん。寄り添った支援が必要です。

市の説明では 道路被害が県・市道、農林道合わせて100カ所以上、土砂災害9カ所、河川の被害が46カ所、罹災証明は申請がまだ増えそうですが、9月末で申請数は222件です。

共産党市議団はこの間、災害への受入も事業系を含めて市民に寄りそった対応をするように、お見舞い金などが迅速に支給できるように、あちこちの部局をまわっています。

今回の災害から教訓を引き出して備えることもとても大事です。「雨が止んで水が引いたからよかったです」といつか降り続いていたら大変なことになっていた」という声はあちこちで聞きました。危ないと感じたときにはもう逃げられない。短時間の大雨に対応する備えが本当に必要だと感じました。

お話ししませんか

共産党のこと、掛川市政のこと。私からも議会報告などもさせてもらいます。ぜひお越し下さい。



10/15(土) 14時~16時

勝川事務所 (塩町3の7)にて

これ以外にもいろんなところへ出かけてお話しのお話を持てたらと思っています。お声かけ下さい!

メガ風力発電

(仮)ウインドパーク遠州東部発電事業 アセス準備書の市民説明会 (主催 シーテック)



10/13(木) 19時から
掛川市生涯学習センターホール

山頂に建てられる巨大施設が、最近頻発する集中豪雨によって災害を引き起こす要因にならないか私は心配です。